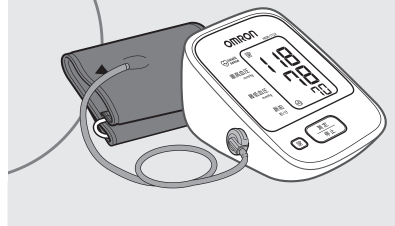
取扱説明書

HEM-7122
オムロン 上腕式血圧計



All for Healthcare

このたびは、オムロン製品をお買い上げいただきありがとうございました。

■本書は、いつもお手元において ご使用ください。

■本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。

■本書に記載しているイラストはイメージ図です。

安全に正しくお使いいただくため、ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

5130603-6A

1. 入っていますか？

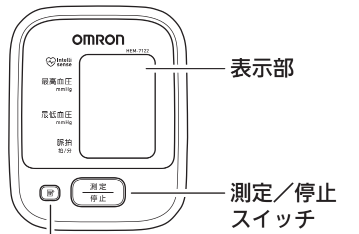
箱の中には次のものが入っています。
不足のものがありましたら、オムロンお客様サービスセンター
（電話 0120-30-6606）までご連絡ください。

1. 本体
2. 腕帯（型式 HEM-CR24）
3. お試し用電池（単 3 形アルカリ乾電池 4 個）
4. 取扱説明書（本書：品質保証書付き）
5. 医療機器添付文書
6. EMC 技術資料

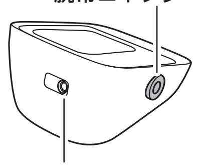
2. 各部の名前

本 体

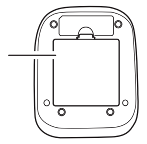
【正面】



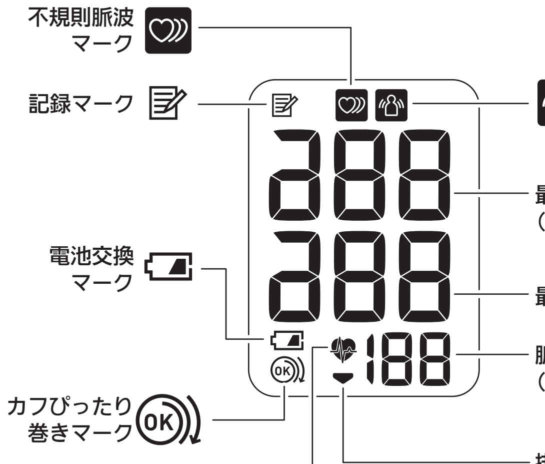
【側面／背面】



【下面】

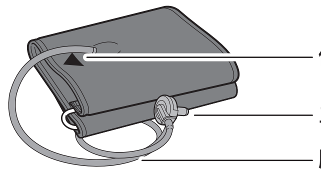


表示部



腕 帯

型式 HEM-CR24
対象腕周 22～32 cm
（上腕中央部）



・腕帯は消耗品です。腕帯の寿命は 1 日 6 回（朝／晩各 3 回）の測定で 1 年程度です（当社試験による）。
・血圧を正確に測るために、早めの交換をお勧めします。
・空気漏れが生じたら、別売品をお買い求めください。
（☞「16. 別売品」）

3. 安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

ここに示した内容は、製品を安全に正しくご使用いただき、使用者や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するためのものです。

■警告、注意について

⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡する、または重傷を負うことが想定される内容を示します。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う、または物的損害 * の発生が想定される内容を示します。

* 物的損害とは、家屋や家財、および家畜やペットに関わる拡大損害を示します。

■図記号について

● 記号は強制（必ず守ること）を示します。 例：

⃠ 記号は禁止（してはいけないこと）を示します。 例：

⚠警告

一般的なことについて

けがや治療中の腕では測らないでください。
•症状の悪化につながることがあります。

点滴、輸血をしている腕に腕帯を巻かないでください。
•症状の悪化につながることがあります。

AC アダプタ（別売）の取り扱いについて

傷んだ電源コードや電源プラグは使用しないでください。
•感電、ショート、発火の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超えての使用、交流 100 V 以外での使用はしないでください。
•たこ足配線などにより定格を超えると、火災の原因になります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
•感電やけがの原因になります。

⚠注意

一般的なことについて

測定結果の自己判断はしないでください。治療は医師の指導にしたがってください。
•自己判断は、症状の悪化につながることがあります。
•糖尿病、高脂血症、高血圧症などにより、動脈硬化が進むと、末梢循環障害を引き起こし、手首と上腕の血圧値に大きな差が見られることがあります。

重度の血行障害や血液疾患のある方は、医師の指導のもとで使用してください。
•圧迫により一時的に内出血が発生することがあります。

異常が発生したら、腕帯を腕から外してください。
•圧迫により一時的に内出血が発生することがあります。

乳幼児や自分で意思表示ができない人には使用しないでください。
•事故やトラブルの原因になります。

腕帯を必要以上に加圧しないでください。
•腕がうっ血したり、しびれたりします。

血圧測定以外の目的で使用しないでください。
•事故やトラブルの原因になります。

専用の腕帯以外は使用しないでください。
•正しく測れません。

血圧計の近くで携帯電話を使用しないでください。
•誤動作の原因になります。

本体や腕帯を分解したり改造したりしないでください。
•正しく測れなくなります。

電池の取り扱いについて

電池の ⊕ ⊖ 極を正しく入れてください。
•発熱、液漏れ、破裂などにより、本体の破損やけがの原因になります。

指定の電池を使ってください。新しい電池と古い電池、銘柄や種類の違う電池を同時に使用しないでください。
•発熱、液漏れ、破裂などにより、本体の破損やけがの原因になります。

長期間（3 カ月以上）使用しないときは、電池を取り外してください。使用済みの電池はすぐに取り外し、全て同時に新しいものと交換してください。
•液漏れなどにより、本体の破損やけがの原因になります。

AC アダプタ（別売）の取り扱いについて

電源プラグはしっかり根元まで差し込んでください。
•感電、ショート、発火の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
•電源コードの断線やショートにより、火災や感電の原因になります。

電源コードの取り扱いは以下の項目に注意してください。
・傷つけない ・破損させない ・加工しない
・無理に曲げない ・引っ張らない ・ねじらない
・使用時は束ねない ・重い物を載せない ・挟み込ませない
•感電、火災、故障の原因になります。

電源プラグのほこりは拭き取ってください。
•ほこりに湿気が加わると、感電、ショート、発火の原因になります。

長時間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。
•絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

お手入れの前には、電源プラグを抜いてください。
•感電やけがの原因になります。

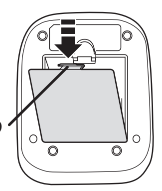
AC アダプタは、別売の専用品以外は使用しないでください。
•火災や感電の原因になります。

お願い

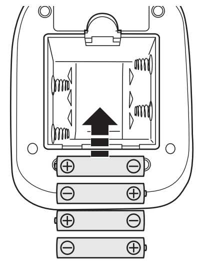
腕帯や腕帯チューブを無理に折り曲げないでください。
腕帯は、エアプラグを持って抜いてください。
本体に強いショックを与えたり、落としたりしないでください。
腕帯を腕に巻いていないときは、加圧をしないでください。

4. 準備をする

1 本体下面の電池カバーを外す
つめを押して持ち上げます。

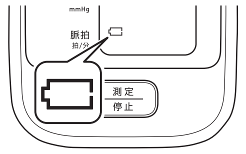


2 電池を入れる
ばねの出ている方が ⊖ です。



3 電池カバーを閉める
電池カバーはカチッと音がするまで閉めます。

電池交換について



▢点灯：電池残量が少なくなっています。
▢点灯：電池残量がなくなりました。
同じ種類の新しい単 3 形アルカリ乾電池 4 個と交換してください。

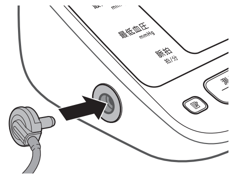
・電池は、本体の電源を切ってから交換してください。
・使用済みの電池は、お住まいの市区町村の指導にしたがって処分してください。

重要
単 3 形アルカリ乾電池で約 300 回測れます。
（室温 23 ℃、170 mmHg 加圧、腕周 25 cm の場合）
付属の電池はお試し用です。300 回以内で切れることがあります。

5. 腕帯を巻く

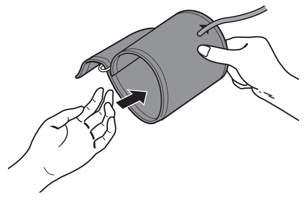
・腕帯を正しく巻きましょう。
・トイレは先にすませましょう。
・寒すぎたり暑すぎたりしない部屋で測りましょう。
・素肌か、薄手の肌着などの上から測ってください。
・厚い衣服を着ているときは、腕まくりをせずに、脱いでから測ってください。

1 腕帯のエアプラグを腕帯コネクタにしっかりと差し込む



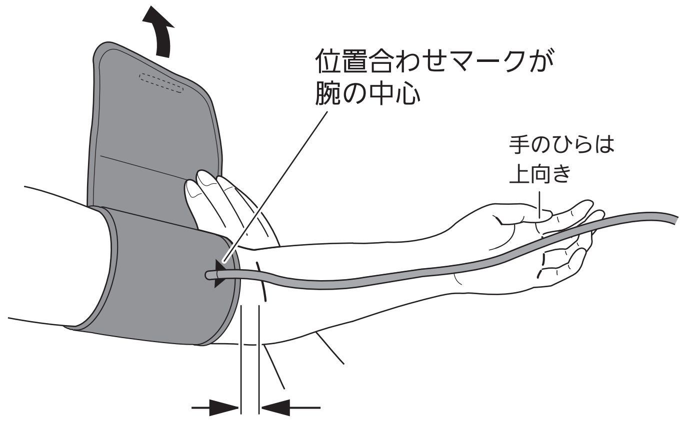
外れかけていると正しく測れません。

2 左腕を腕帯にとおす



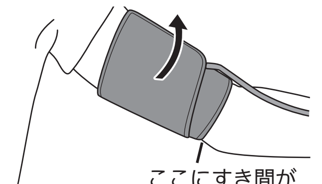
腕帯チューブが、
手のひらの先に向くようにします。
位置合わせマークが、中指の延長線上にくるようにします。

3 腕帯の端を外側に引っ張りながら 腕帯の位置を決める



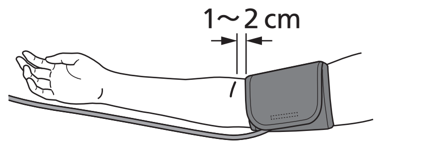
4 面ファスナーで固定する

腕と腕帯の間にすき間ができないように、腕の形に添ってぴったり巻いてください。
腕帯が斜めになったり、
腕帯チューブの上から固定したりしても、測定結果に影響はありません。

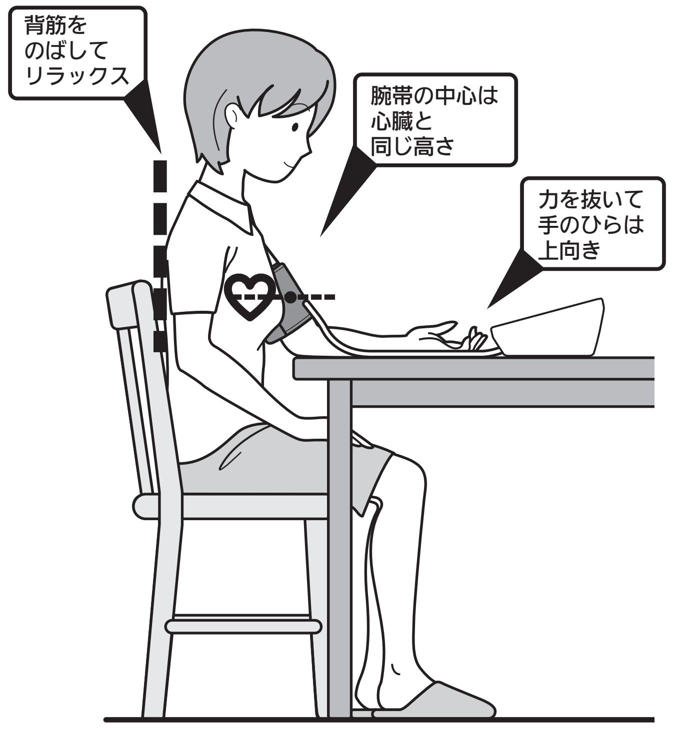


右腕で血圧を測るとき

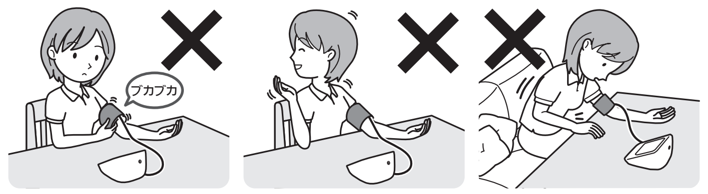
腕帯チューブをひじでつぶさないでください。

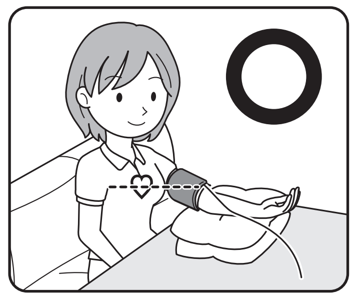


6. 正しい姿勢を確認する



正しく測れない例



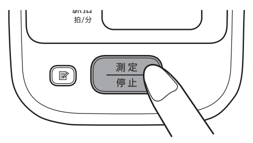


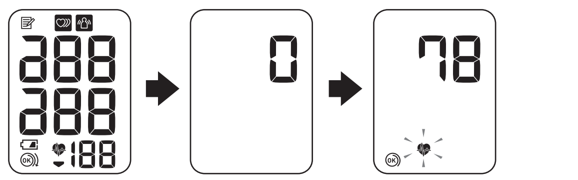
腕帯の中心が心臓より低いときは、ひじの下にクッションやタオルを置いて、高さを調節してください。

7. 血圧を測る

・最高血圧が 210 mmHg を超えると予測されるときは、「8. 手動加圧で測る」を参照してください。
・測定中に腕帯を触らないでください。
・続けて測るときは、間隔を空けてください。

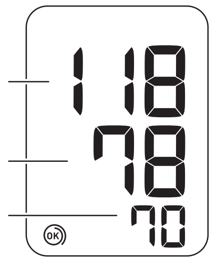
1 測定／停止スイッチを押す
電源が入り、自動的に測定が始まります。





測定を中止したいときは、測定／停止スイッチを押して、電源を切ってください。
腕帯の空気が抜けます。

2 測定結果を確認する
測定結果は自動的に記録されます。
（☞「9. 測定記録を見る」）



カフぴったり巻きチェック

腕帯がぴったり正しく巻かれているときに点灯します。

腕帯の巻き方が緩いときに点灯します。電源を切って、腕帯を巻き直してください。

体動マーク

測定中に体を動かしたりすると点灯します。
正しく測れていませんので、もう一度測ってください。

不規則脈波マーク

測定中の脈波の間隔が不規則なときに点灯します。
正しく測れていないことがありますので、安静にして、もう一度測ってください。頻繁に点灯するときは、医師にご相談ください。

3 腕帯を取り外す

4 測定／停止スイッチを押して、電源を切る
電源を切り忘れても約 2 分後に自動的に電源が切れます。

8. 手動加圧で測る

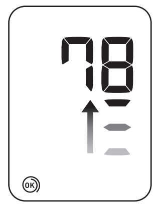
最高血圧値が 210 mmHg を超えると予測されるときや、エラー表示「E2」が頻繁に出るときは、手動加圧で測ってください。

・手動加圧をする前に「5. 腕帯を巻く」「6. 正しい姿勢を確認する」をよく読んでください。

1 腕帯を巻いて 測定／停止スイッチを押す
加圧が始まります。

2 加圧が始まったら、 もう一度、測定／停止スイッチを押し、そのまま押し続ける

手動加圧中



下から上へ順に点灯を繰り返します。

・手動加圧では、299 mmHg まで加圧することができますが、必要以上に加圧をしないでください。
一時的に内出血が発生することがあります。
・300 mmHg 以上加圧するとエラーになります。

3 圧力値が、予測される最高血圧値よりも約 40～50 mmHg 高く上がったとき、 測定／停止スイッチを離す
減圧が始まり、測定を開始します。

4 以降の操作は「7. 血圧を測る」の手順 2 ～ 4 を参照してください。

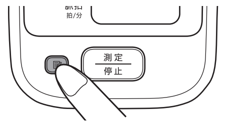
裏面に続きます

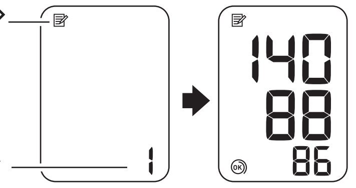
9. 測定記録を見る

30 回の測定結果が記録されます。測定記録が 30 回を超えると、古い記録は消去され、新しい測定結果が記録されます。

1 記録呼出スイッチを押す

最も新しい測定結果が表示されます。





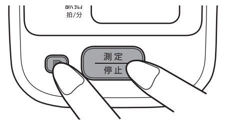
- 記録呼出スイッチを押すごとに、「最も新しい測定結果」→「次に新しい測定結果」→…→「最も古い測定結果」の順に表示されます。
「最も古い測定結果」まで進むと「最も新しい測定結果」に戻ります。
- 記録呼出スイッチを押し続けると早送りできます。

2 測定／停止スイッチを押して、電源を切る

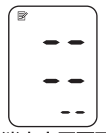
記録を消去する

記録がすべて消去されます。測定記録を1つずつ消去することはできません。

1. 測定記録表示中に
記録呼出スイッチを押しながら、測定／停止スイッチを 3 秒以上押し続ける



測定／停止スイッチを
先に押さないでください。
先に押すと電源が切れます。



消去完了画面

2. **測定／停止スイッチを押して、電源を切る**

10. 保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後 1 年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
2. 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
3. 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
（イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
（ロ）お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
（ニ）品質保証書の提示がない場合。
（ホ）品質保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
（ヘ）消耗部品。
（ト）故障の原因が本製品以外に起因する場合。
（チ）その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
4. 品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 補修用部品は製造打ち切り後、最低 6 年間保有しています。

品 質 保 証 書

このたびは、オムロン製品をお買い求めいただき、ありがとうございました。製品は厳重な検査をおこない、高品質を確保しております。しかし、通常のご使用において、万一不具合が発生しましたときは、保証規定により、お買い上げ後 1 年間は無償修理または交換いたします。

製品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。This warranty is valid only in Japan.

お客様	販売店
商品型式名 HEM-7122	お買い上げ店名 ㊞
ご芳名	住 所
ご住所	TEL （ ）
TEL （ ）	お買い上げ日 年 月 日

製造販売元 オムロン ヘルスケア株式会社
〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地

製品のお問い合わせ、別売品や消耗部品のお求め、修理のご依頼

オムロン お客様サービスセンター

TEL 通話料無料 **0120-30-6606**
FAX 通信料無料 **0120-10-1625**

受付時間
（祝日を除く月～金）
9:00～19:00

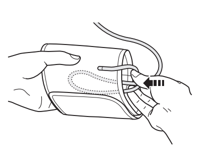
都合により、お休みをいただいたり、受付時間を変更させていただいたりすることがあります。
あらかじめご了承ください。

〒 515-8503 三重県松阪市久保町1855-370
ホームページ http://www.healthcare.omron.co.jp/
通信料はお客様ご負担となります。（別売品・消耗部品は、インターネットでもお求めいただけます。）

11. 片付ける

1 エアプラグを腕帯コネクタから抜く

2 腕帯チューブを軽く折り曲げて腕帯に入れる



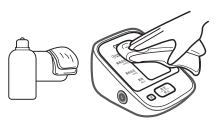
腕帯チューブを無理に折り曲げないでください。
正しく測れなくなります。

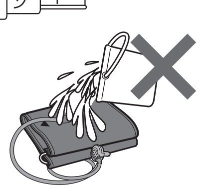
■保管時のお願い

次のようなところに保管しないでください。
- 水のかかるところ。
- 高温・多湿、直射日光、ほこり、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
- 傾斜、振動、衝撃のあるところ。
- 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

■お手入れ時のお願い

- 血圧計はいつも清潔にしてください。
- 本体や腕帯の汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- 本体や腕帯の汚れがひどいときは、水や薄めた中性洗剤をしみ込ませた布をかたく絞って拭き取り、やわらかい布でから拭きしてください。
- 本体内部に水などが入らないようにしてください。
- 汚れを落とすときは、アルコール、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。
- 腕帯は洗濯できません。
- 腕帯をぬらさないでください。





■廃棄時のお願い

・本体、腕帯、電池を廃棄するときは、お住まいの市区町村の指導にしたがってください。

12. 測定Q&A（値が高い/ 低いときなど）

Q 病院での値より低いのですが…

A 異常なことではありません。

病院では十分な安静が取れず、緊張もあるため、普段より血圧が高くなることがよくあります。これを白衣効果と言い、30 mmHg 以上高くなることもあります。白衣効果のない、家庭での血圧の方が、体の状態を正確に表すことが分かっています。家庭血圧を診療に生かすことが大事なのです。

A 測定時に、腕帯の位置が心臓より高かったのでは…

腕帯の位置が心臓より高いと、血圧は低く測定されます。

Q 病院での値より高いのですが…

A 血圧の薬を飲んでいますか？

朝、血圧の薬を飲んでから受ける外来診察時に比べ、薬を飲む直前に家庭で測った方が、血圧が高くなることがあります。これを仮面高血圧と言います。医師にご相談ください。

A 腕帯の位置は正しいですか？

腕帯の位置がずれていると、圧迫力が血管に伝わりにくくなり、血圧は高めに測定されます。腕帯の位置を確認しましょう。

A 腕帯を緩く巻いていませんか？

巻き方が緩いと、圧迫力が動脈まで伝わらず、血圧が高めに測定されます。腕帯と腕の間にすき間がないように巻いてください。

A 前かがみやあぐらをかくなどして、測っていませんか？

前かがみ、あぐらをかく、ソファや低いテーブルでかがむなどの姿勢は、腹部に圧力がかかります。また、腕帯の位置が心臓よりも低くなるため、正しく測れません。正しい姿勢で測ってください。

Q 測るたびに値が違うのですが…

A いつも同じ条件で測っていますか？

血圧は時々刻々と変化しています。また、測定姿勢、腕帯の巻き方や、以下の要因によっても変化します。正しい測定姿勢、正しい腕帯の巻き方を確認しましょう。

・食事 ・飲酒 ・コーヒー ・喫煙 ・入浴 ・運動
・排尿 ・排便 ・会話 ・ストレス ・室温
・普段と異なる環境

Q いつ測るとよいですか？

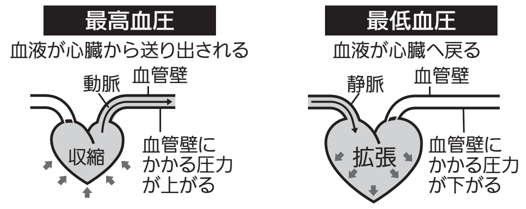
A 起床後 1 時間以内と寝る前に測りましょう。

朝は起床後 1 時間以内で、排尿後、朝食前、服薬前に測ります。
夜は寝る直前に測ります。
いずれも、1 ～ 2 分の安静を取ってから測りましょう。

13. 血圧豆知識

血圧とは

血圧とは、血管壁にかかる圧力のことです。心臓が収縮して動脈に血液を送り出す間で、最も高くなったときの血圧を最高血圧、心臓が次の血液を蓄えるために拡張している間で、最も低くなったときの血圧を最低血圧と言います。
それぞれ、収縮期血圧、拡張期血圧とも呼ばれます。



高血圧の判断基準

日本高血圧学会の治療指針では、家庭での最高血圧が 135 mmHg 以上、最低血圧が 85 mmHg 以上のいずれかであると医師が判断したとき、高血圧と診断されます。

最高血圧（収縮期血圧）**135** mmHg以上　最低血圧（拡張期血圧）**85** mmHg以上

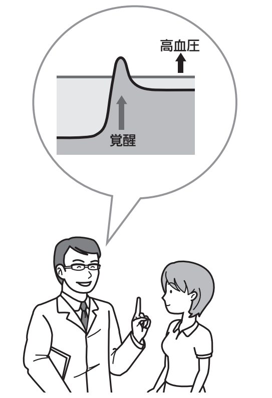
出典：日本高血圧学会 高血圧治療ガイドライン 2014

低血圧に定義はありませんが、最高血圧が 100 mmHg 未満のときは、低血圧とみなされることが多いようです。

早朝高血圧について

■早朝高血圧とは

血圧は 1 日のうちでも、大きく変動します。
変動のしかたには個人差がありますが、正常な血圧の人では、起床後、徐々に上昇して昼ごろピークになり、やや下がって夕方ごろもう一度ピークとなり、また徐々に低下して睡眠中に最も低くなります。
しかし、「早朝高血圧」と呼ばれる、朝方の血圧が上昇しすぎるケースがあります。
降圧剤を服用していると、朝食後に薬を飲んで血圧が下がり、昼間に病院で血圧を測ったときには、正常な値である可能性もありますので、注意が必要です（仮面高血圧）。

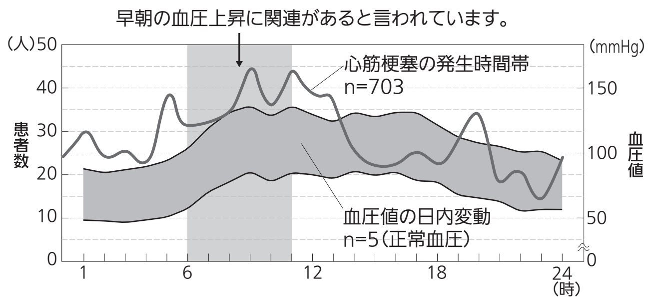


■心筋梗塞や脳卒中との関係

早朝から正午にかけては、自律神経が活性化されるため、血圧は高く、血液は固まりやすくなっています。これが心筋梗塞や脳卒中などの危険な病気が、早朝から正午にかけて多く生じている原因の 1 つと考えられています。
病院で測る血圧ばかりでなく、家庭血圧も必要なのは、早朝の高い血圧が家庭血圧でしか捉えられないからです。

早朝に増える心筋梗塞と血圧の上昇時間

早朝の血圧上昇に関連があると言われています。

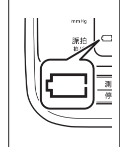


Muller JE, et al: New Eng. J. Med. 313, 1315-1322, 1985

■朝の血圧測定

起床後 1 時間以内、排尿後、朝食前、服薬前に測ってください。
血圧は常に変動しています。朝だけでなく、日中、就寝前などと、時間を決めて一定の期間測りましょう。
血圧値は記録しておいて、医師に見せてください。
（何度か測ったときは、必ず全ての値を記録しておきましょう。）

14. エラー表示

エラー表示	原 因	対処のしかた
E1	エアプラグが外れかけている。	エアプラグをしっかりと差し込んでください。（☞「5. 腕帯を巻く」）
E1	腕帯を正しく巻いていない。	腕帯を正しく巻いてください。（☞「5. 腕帯を巻く」）
E2	測定中に腕や体を動かしたため、適切に加圧されていない。	腕や体を動かさないでください。再度「E2」が出るときは、手動加圧で測ってください。（☞「8. 手動加圧で測る」）
E3	300 mmHg 以上加圧している。	測定中に腕帯を触らないでください。手動加圧時は、目的の圧力値まで加圧したら、測定／停止スイッチを離してください。（☞「8. 手動加圧で測る」）測定中に腕帯チューブが折れ曲がらないようにしてください。
E4	測定中に腕や体を動かしたり、会話をしたりしている。	腕や体を動かしたり、会話をしたりしないでください。（☞「6. 正しい姿勢を確認する」）
E5	測定中に腕や体を動かしたため、脈が適切に検出されていない。	腕や体を動かさないでください。（☞「6. 正しい姿勢を確認する」）
E5	上着の上から腕帯を巻いている。まくりあげた袖で腕を圧迫している。	上着を脱いで、腕帯を巻き直してください。（☞「5. 腕帯を巻く」）
	電池が消耗している。	4 個同時に新しい電池と交換してください。（☞「4. 準備をする」）
Er	本体が故障している。	オムロンお客様サービスセンター（電話 0120-30-6606）まで修理の依頼をしてください。

15. 故障かな？

こんなとき	原 因	対処のしかた
測定結果が異常に高い（低い）。	腕帯を正しく巻いていない。	腕帯を正しく巻いてください。（☞「5. 腕帯を巻く」）
	測定中に腕や体を動かしたり、会話をしたりしている。	静かに測ってください。（☞「6. 正しい姿勢を確認する」）（☞「12. 測定 Q&A」）
	まくりあげた袖で、腕が圧迫されている。	上着（下着）を脱いで腕帯を巻き直してください。（☞「5. 腕帯を巻く」）
圧力が上がらない。	エアプラグが外れかけている。	エアプラグをしっかりと差し込んでください。（☞「5. 腕帯を巻く」）
	腕帯が空気漏れしている。	別売の新しい腕帯をお買い求めください。（☞「16. 別売品」）
	腕帯の巻き方が緩すぎる。	腕と腕帯の間にすき間ができないように、ぴったり巻いてください。（☞「5. 腕帯を巻く」）ぴったり巻かないと、腕帯に余分な圧力がかかり、腕帯の寿命が短くなります。
(OK) が点灯しない。	腕帯の巻き方が緩すぎる。	腕と腕帯の間にすき間ができないように、ぴったり巻いてください。（☞「5. 腕帯を巻く」）腕帯を巻いたまま繰り返し測ると、腕帯の巻き方が緩くなり、腕と腕帯の間にすき間ができることがあります。
血圧計が正常に働き、正しく測っても…・病院での値より高い（低い）。・測るたびに値が違う。		「12. 測定 Q&A」を参照してください。（☞「12. 測定 Q&A」）
加圧中に電源が切れる。	長期間使用しなかったか、温度変化により電池が消耗している。	新しい電池と交換してください。（☞「4. 準備をする」）
どのスイッチを押しても何も表示しない。	電池を入れずに使用していて、専用 AC アダプタ（別売）が、血圧計やコンセントから外れている。	専用 AC アダプタ（別売）を、血圧計とコンセントに正しく接続してください。（☞「16. 別売品」）
	電池が完全に消耗している。	新しい電池と交換してください。（☞「4. 準備をする」）
	電池の ⊕⊖ の向きが間違っている。	電池を正しく入れてください。（☞「4. 準備をする」）
その他の現象		測定／停止スイッチを押し直して、最初からやり直してください。電池を交換してください。解決しないときは、オムロンお客様サービスセンター（電話 0120-30-6606）までお問い合わせください。

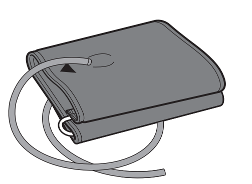
- 上記の方法でも、正常に測れないときは、故障が考えられます。
製品の故障および修理の依頼につきましては、オムロンお客様サービスセンター（電話 0120-30-6606）までお問い合わせください。
- 本製品の故障や修理のときは、測定記録などが全て消去されます。
- ごくまれに、体質上誤差を生じて、正しく血圧を測れないことがあります。
オムロンお客様サービスセンター（電話 0120-30-6606）にご相談ください。

16. 別売品

別売品のお求めは、オムロンお客様サービスセンター（電話 0120-30-6606）までご連絡ください。

■腕帯

型式 HEM-CUFF-R24GY（HEM-CR24）
対象腕周 22～32 cm（上腕中央部）
本製品に付属している腕帯と同じです。



■太腕用腕帯

型式 HEM-RML31
対象腕周 32 ～ 42 cm（上腕中央部）

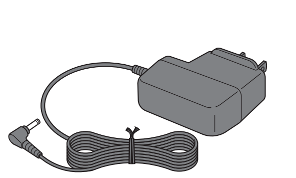
■細腕用腕帯

型式 HEM-CUFF-S24GY（HEM-CS24）
対象腕周 17 ～ 22 cm（上腕中央部）

別売の腕帯にはエアプラグがついていません。
エアプラグは捨てないで、新しい腕帯につけ替えて使用してください。

■専用 AC アダプタ

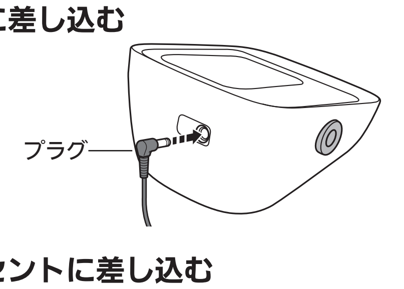
型式 HEM-AC-W5J（60100HW5SW）



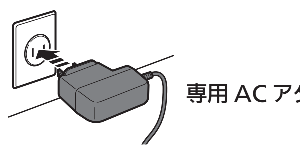
専用 AC アダプタ（別売）を使用するとき

- 専用 AC アダプタと電池を併用すると、電池の消耗が遅くなります。
- 専用の AC アダプタ以外は使用しないでください。

1. **専用 AC アダプタの本体用プラグを、本体のコネクタに差し込む**



2. **アダプタをコンセントに差し込む**



17. 仕 様

医療機器認証番号	225AABZX00102000
類 別	機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具
一般的名称	自動電子血圧計
医療機器分類	管理医療機器

販 売 名	オムロン 上腕式血圧計 HEM-7120 シリーズ
商品型式名	HEM-7122
表 示 方 式	デジタル表示方式
測 定 方 式	オシロメトリック法
測 定 範 囲	圧力／ 0～299 mmHg 脈拍数／ 40～180 拍毎分
測 定 精 度	圧力／ ±3 mmHg 以内 脈拍数／読み取り数値の ±5%以内
加 圧	自動加圧方式（ファジィコントロール）
減 圧	自動排気弁方式
排 気	自動急速排気方式
電 源	単 3 形アルカリ乾電池 4 個 専用 AC アダプタ（別売）（入力：AC100 V、50/60 Hz、10 VA）
電 池 寿 命	約 300 回（単 3 形アルカリ乾電池使用時、室温 23 ℃、腕周 25 cm、170 mmHg 加圧の場合）
耐 用 期 間	5 年もしくは 30000 回のいずれか早く到達した方（消耗部品を除く）
使用環境温湿度	＋10～＋40 ℃・30～85%RH
保管環境温湿度	－20～＋60 ℃・10～95%RH
質 量	約 250 g（電池含まず）
外 形 寸 法	約 幅 103 × 高さ 80 × 奥行き 129 mm
腕 帯	約 幅 145 × 長さ 466 mm（質量約 130 g） チューブ長さ 610 mm
電 撃 保 護	AC アダプタ使用時 ：クラス II 機器 □ AC アダプタ未使用時：内部電源機器
装着部の分類	BF 形装着部
付 属 品	腕帯（型式 HEM-CR24、対象腕周 22～32 cm）、お試し用電池（単 3 形アルカリ乾電池 4 個）、取扱説明書（品質保証書付き）、医療機器添付文書、EMC 技術資料
製 造 販 売 元	オムロン ヘルスケア株式会社 住所：〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地 電話：0120-30-6606（オムロンお客様サービスセンター）

お断りなく仕様を変更することがあります。

EMC 適合　本製品は EMC 規格 IEC 60601-1-2：2007 に適合しています。
本製品は JIS 規格 JIS T1115：2005 に適合しています。